

専門ゼミ レポート 1

学籍番号:1714935

クラス番号:3EP4-35

氏名:鶴瀬 和輝

現在の私に必要なセキュリティ体制は、SNS の危険性を周知すること・適切なプライバシー設定を行うこと・セキュリティソフト/アプリを最新の状態で利用するという3つである。昨今、SNS での問題が多発しており、悲惨な事件が起こっている。よって私は、SNS を扱うときは最小限の個人情報をのせ、個人の特定につながらないようにすべきだと考える。また昨今の SNS ではアプリケーションの設定項目欄にプライバシー設定を行うためのツールがあるので、それらを有効活用することによって、自分が社会において関わりのあるものに限定できるので、第三者である赤の他人との交流を防ぐ事ができる。セキュリティソフト/アプリを最新の状態で利用することは、前述で取り上げた、プライバシー設定をチェックし、プライバシー保護を強化する設定を案内してくれるものもあるので、ソフトを適切に更新し正しく利用することによって、個人を守る事ができると考える。

私は、ネットワークやセキュリティ関連について関心があり、その中でもクレジットカードなどの不正検知などに興味を持っている。なぜこの分野に興味を持ったかという、私が以前参加した kaggle の IEEE-CIS Fraud Detection コンペティションでの経験からである。こちらのコンペではクレジットカードの不正利用を見つけるというコンペである。不正検知は過去の不正利用のパターンと類似した決済が行われた場合に、起きる事が多くパターンとしては、前に不正利用があった時と同じ、もしくは近しい方法で利用があった場合・同じ人が同じ店で、集中して何度もクレジットカードを利用している場合・ほぼ同時刻に複数の店で、同じクレジットカードが利用された場合・同じ人が、離れた場所で短い時間にもかかわらず買物した場合などが挙げられます。そして kaggle のコンペを通して分かったことは、最近ではユーザーが最新のブラウザを利用して購入した場合、ブラウザの脆弱性が原因で不正利用を行える事が分かりました。

よって私は、不正検知の精度を高くする事が不正利用の対策・防止につながるのではないかと考える。